

< 外国語 > 科 学習シラバス

科 目	論理・表現Ⅰ	学年・類型	1 年 生	単 位 数	2 単 位	教科書	VISTA Logic and ExpressionⅠ (三省堂)		
学習の到達目標		「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」の3領域を中心とした基礎的・基本的な知識・技能の習得とともに、聞いたり、読んだりして得た情報や考えなどを、論理的に発信できるような思考力・判断力・表現力を身につける。							
評価の 観 点	A 知識・技能			B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度			
評 価 の 内 容	中学校までに習得した能力を更に伸長させながら、英語の基礎的な知識や技能の習得、コミュニケーション能力を身につけている。			基本的な語句や文を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを話して伝えたり、相手からの質問にも答えたりしている。		基本的な語句や文を用いて、主体的に、自分の考えや気持ち、情報などを論理的に書いて伝えようとしたり、相手からの質問にも答えようとしたりしている。			
評 価 の 方 法	・学習活動における発言や態度 ・単元別復習テスト ・ノート、学習プリント ・定期考査			・学習活動中における発言や態度 ・音読に対する意欲や態度 ・ノート、プリント ・定期考査		・学習活動への参加姿勢や態度 ・授業中の学習態度や学習意欲 ・ノート、プリント ・長期休業中課題			
学期	月	単元名・小単元名		学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点 A B C		
1 学 期	4	Lesson 1 Bouldering? How nice!		・現在形（be動詞 / 一般動詞）に関する事項 ・「共感を示す」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
		Lesson 2 Famous People		・過去形（be動詞 / 一般動詞）に関する事項 ・「発表の始めと終わり」の表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	5	Lesson 3 Aquarium Adventure		・現在進行形および過去進行形に関する事項 ・「許可を求める」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	6	Lesson 4 My Summer Plan		・未来表現（will / be going to）に関する事項 ・「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
		Lesson 5 UFO Sightings		・現在完了形（経験 / 継続）に関する事項 ・「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
2 学 期	7	Lesson 6 Homestay		・現在完了形（完了 / 現在完了進行形）に関する事項 ・「メールのあいさつ」での表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	8・9	Lesson 7 Which is faster?		・比較（比較級 / 最上級 / as ... as ～）に関する事項 ・「驚く」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
		Lesson 8 Great Inventions		・助動詞（can / may）に関する事項 ・「理由を述べる」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	10	Lesson 9 Save the Earth		・助動詞（must / have to / should）に関する事項 ・「事実を伝える」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	11	Lesson 10 Masterpiece		・受動態に関する事項 ・「同意する」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
Lesson 11 My Future Job		・不定詞（名詞的用法）および動名詞に関する事項 ・「順序を述べる」の表現の意味や働きを理解する。			○	○	○		
3 学 期	12	Lesson 12 World Heritage		・不定詞（副詞的用法 / 形容詞的用法）に関する事項 ・「出典・引用を示す」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
		Lesson 13 Pictogram		・分詞（現在分詞 / 過去分詞）に関する事項 ・「図表を説明する」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	2	Lesson 14 Cool Japan		・関係代名詞に関する事項 ・「例を挙げる」の表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
		Lesson 15 What's SDGs ?		・仮定法に関する事項 ・「意見を述べる」表現の意味や働きを理解する。			○	○	○
	学習のポイント		・家庭学習においても、単語の復習や教科書の音読などの反復練習をする。 ・板書された答えをただ書き写すのではなく、自ら考え、間違えた部分はきちんと訂正する。 ・「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」を意識しながらバランスよく学習する。						